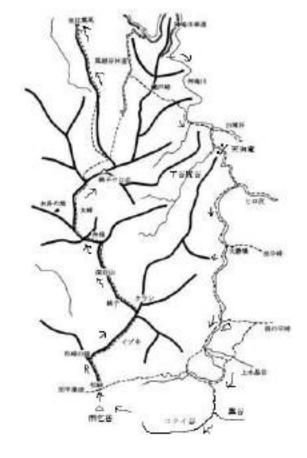
## 鈴鹿・愛知川~雨乞岳~銚子ヶ口岳

## 2006年11月3日~4日



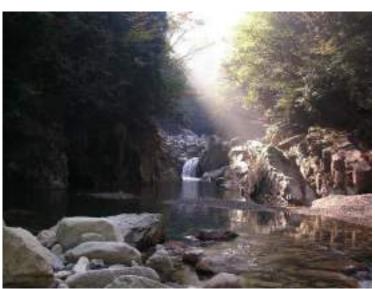
神崎川林道より入渓







取水ダムを左側から巻いて遡行開始!





いきなりのゴルジュも快適に通過



夏は泳いだが今回は左樹林を踏跡づたいに巻く



巻き道より



巻き道より河原に降りて



ひだまりの河原歩き、白滝谷出合付近?



白岩に映える紅葉

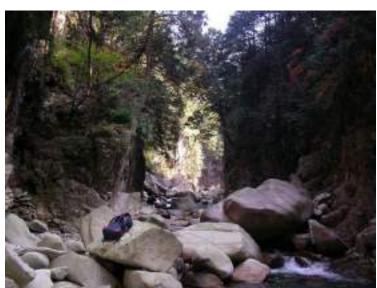




いよいよ核心部へ



右より下谷尻谷出合が出合う



下谷尻谷出合より上流の渓相



愛知川の名勝、天狗滝!



下流廊下の渓相



天狗滝



左高巻きはスリル満点



天狗滝落ち口



**ヒロ沢出合付近?** 





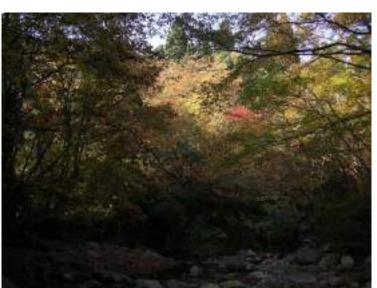
大瀞



河原で快適なキャンプ、タケ谷出合付近?



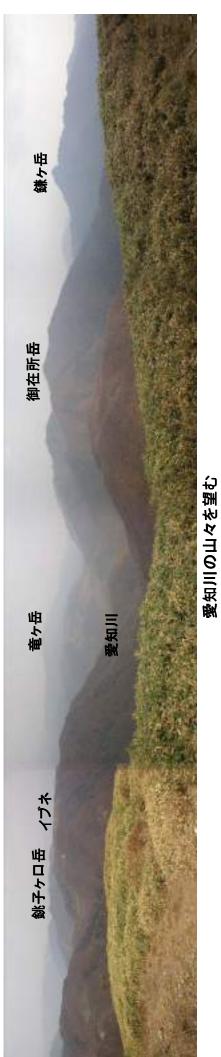
流木の焚き火で暖をとる



コクイ谷出合、右すれば杉峠へ 黒谷出合の上流で小滝右高巻きに汗をかく



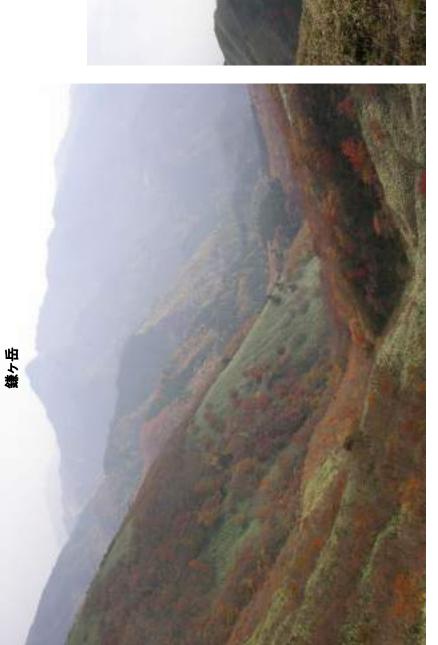
武平峠分岐より上流ではイワナが群れていた 干乾びたブドウ虫しか持参できなかったのが残



東雨乞岳岳山頂にて



雨乞岳を望む







雨乞岳にて







静寂のイブネ(vs.喧騒の雨乞岳)



銚子ヶ口岳遠望 この先で谷尻谷方面に迷いアセル



大峠付近の鋸歯状尾根



しょっぱいやせ尾根 長いシュリンゲが役に立ったステッキ・帽子・ペットボトル・テントマットなどの 遺留品が先人の苦労を物語っていた



近そうで遠い銚子ヶ口、 この先で南銚子ケロへ迷い、かなりパニクル





夕暮れの銚子ヶ口岳山頂



神崎川を見下ろす この後、30分ほどで日が暮れ、 1時間あまりの暗闇下山となった 強行すぎたせいか、体調を崩し えずきながら運転帰宅となった

## くコースタイム>

(1日目)

車8:30頃~11:25白滝谷?~12:00下谷尻谷~12:15天狗滝12:30~13:25ヒロ沢13:40~15:20テン場(2日目)

テン場7:30~8:50コクイ谷~9:40黒谷~10:30武平分岐~11:15尾根~11:50東雨乞岳12:10~12:30雨乞岳~13:30イブネ13:45~14:20大峠~16:40銚子ヶ口岳16:50~18:15杠葉尾~19:00車